



発行所 岡山市立岡山城東高等学校 新聞部 〒703-8222 岡山市中区下110 責任者 鈴木勝之 印刷所 株式会社印刷工房フジワラ

SGHの指定校に決定！ グローバルリーダーの育成を目指した授業始まる

今年度から文部科学省では、将来国際的に活躍できるグローバルリーダー育成を図るSGH(Super Global High School)事業を始めた。指定されたのは全国で五十六校、岡山県では城東高校の1校のみ。今後どのような事業が行われていくのか、その目的とは？今回は石井校長先生にインタビューをし、詳しく伺った。

新聞部以下「新」と記す

今年度から城東高校は、SGHの指定校となりまして、何故、SGHに申請しようと思ったのですか？

校長先生(以下校と記す) 城東高校はもと「ステージは世界だ」という取組を進めていました。そこに同じものを目指す



SGHの計画ができたのです。他の指定校との連携や、国の支援によって、今までよりもっと思い切った行動ができると思います。申請しました。城東生には「タフで、スケールの大きな人」になって欲しいと思っています。それは、グローバルな視野を持ち、いろんなことを自分で考え、積極的に挑戦できる人です。

新・学類研修の他に今後他国の高校や大学へ城東生を派遣するという事業があると聞いたのです。詳しく知りたいです。

校・今のところ、ヨーロッパからアメリカに行きたいという人の派遣と、費用の補助をしたいと考えています。派遣先で、語学や文化を学ぶのはもちろん、いろいろなことを議論できる友を作りたいと思っています。まだまだ準備段階ですので、詳しいことは今後楽しみにしてください。

新・SGHの予算は何に使われるのですか？

校・SGHの予算は、英語やグローバルの授業に係る先生方の雇用や、講演会を開催するための費用、また、留学などの補助に使っていく予定です。

新・「GLOBAL」の授業と、「総合学習」や「情報」との違いがわからないのですが…

校・「GLOBAL」の授業は、英語やグローバルの授業に係る先生方の雇用や、講演会を開催するための費用、また、留学などの補助に使っていく予定です。

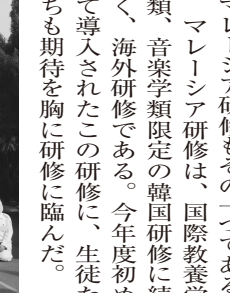


学類研修 グローバル城東の名のもとに

六月二十四日から数日間、二年生は学類ごとに研修旅行を行った。城東の掲げるテーマは、「ステージは世界だ」。そのテーマのとおり、四つの内半分が海外の研修で、残る二つの研修も、海外交流を行う。今回は、その学類研修を紹介しようと思う。

マレーシア研修

六月二十四日～二十八日 参加者・人文社会学類・理数学類 城東はSGHの指定を受けるなど、ここ近年、特にグローバルについて積極的に進んでいる。マレーシア研修もその一つである。マレーシア研修は、国際教養学類、音楽学類限定の韓国研修に続く、海外研修である。今年度初めて導入されたこの研修に、生徒たちも期待を胸に研修に臨んだ。



目的は、海外のグローバルな体験により、「世界とつながる視野」を醸成することである。マレーシアの学校と交流したり、クアラルンプール周辺の観光をしたり、海外の新鮮な空気を存分に味わうことが出来た。

◇生徒たちの感想◇
・熱帯だからか、蒸し暑かった。雨も大量に降った。
・想像していたよりも良かった。勉強ばかりだと思っていたからマレーシアのことをよく知ることができて良かった。
・日本との違いが学べてよかった。意外と日本語を話せる人が多く、もちろん英語も堪能なので、言語の差をさほど気にせずコミュニケーションが取れた。
・一層のこと、永住したかった。



北海道研修

六月二十四日～二十七日 参加者・人文社会学類・理数学類 テーマは、「グローバル、その舞台は北海道から」である。今こそ外国ではないが、明治までは「外国」だった北海道。一日目のアイヌ民族との交流。また三日目の海外留学生との対談など、グローバルにかかわる機会がたくさんあった。また、ニセコ体験学習や、

知床の自然巡りなどで北海道の雄大な自然を存分に堪能して、日本の良さを再確認できた。外国に行くだけがグローバルではない。自国を見つめ直すことで、外国との違いを理解し、そして相手を理解することに繋がる。

筑波・関東研修

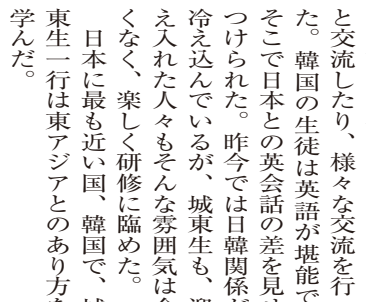
六月二十四日～二十七日 参加者・理数学類 理数学類限定の研修。日本の心臓部ともいえる関東地方に研修旅行を行った。

筑波大学、東京大学、地質研究センター、JAXAなど、間違いなく「日本のエリートたち」が集うところを見学に行った。おそらく最も「研修」という言葉が似合う研修旅行だろう。それらの見学終了後は、班別で東京都内を自由行動で見回り、岡山との違いを

韓国研修

六月二十七日～三十日 五組 七月十三日～十八日 六組 七月二十四日～二十七日 四組 国際教養学類、音楽学類限定の研修旅行。現地の高校の生徒受入れの制限の関係で、六月に行く組と七月に行く組に分かれてしまった。二十四日からの組は、韓国金海に研修に行った。韓国では、民家にホームステイさせてもらったり、ソウル市内を観光したり、学生たちと交流したり、様々な交流を行った。韓国の生徒は英語が堪能で、そこで日本との英会話の差を見せつけられた。昨今では日韓関係が冷え込んでいるが、城東生も、迎え入れた人々もそんな雰囲気は全くなく、楽しく研修に臨んだ。

日本に最も近い国、韓国で、城東生一行は東アジアとのあり方を学んだ。



自 彊

しっかりと感じ取った。生徒たちは、今回の研修で「日本の中心」を学んだ。己を知ることが、相手を知ることにつながる。そして、グローバルの始まりと言える。

◇生徒たちの感想◇
・山手線で東京を一周して、大都会を堪能することができた。
・建物からして、岡山と比べものにならないほどすごく高かった。
・様々な研究施設を見学することができ、自分の将来への展望が持てた。
・JAXAでは、人工衛星の実物が展示されていて、とても興奮した。

◇生徒たちの感想◇
・若い人で、片言でも日本語をしゃべれる人が多く、そこまで会話に不自由しなかった。
・ソウルの商店街の韓国料理、特にキムチが絶品だった。
・ホームステイ先の家族が優しい人たちがばかりで、お別れが寂しかった。
・現地の高校生との交流で、新しい韓国の姿が見えた。
・高校生が英語べらべらで、差を感じた。

「その現象と、温暖化現象は交互に起きていた」とらしい。地球温暖化とは、太陽の周期によるものではないか、というのがこの仮説である。▼現代の地球温暖化は、人々の思い込みによる面が強いのではないだろうか。確かに年々平均気温が上昇しているのは疑いようのない事実である。しかし、長い目で人類史を見てみると、この程度の気候変動はいくらでも起きていた。現代になって、気温の上昇が問題視されたのは、人々に、気候の情報が提示されるようになってきたからだ。報道機関は、これらのネタを誇張して報道しているのではないのか。人々の目を釘付けにする見出しではあるが、同時に読者の思考範囲を狭める。▼マスメディアに騙されてはいないか？ まずは、疑って、自分なりの意見を確立させることが肝要である。前提をひっくり返すことを言うが、もしかしら、この学説すら嘘かもしれない。▼結局は、等身大の目線で確かめるしかないのだろうか。(S)



小樽ゆかりの小説家の人生などを知れてよかった。
・知床の森林は、岡山では見たことのない植物が生い茂っていて、理科の資料集みたいだった。
・ザリガニが泥臭かった。

東岡山駅の猫 リンちゃんとは?



東岡山駅北口周辺で茶トラ白の猫のリンちゃんが見られるようになった。その猫のことを知りたくて、東岡山駅の職員さんたちに取材してきた。

Q. リンちゃんはいつ頃から見られるようになったのか?

A. 昨年の年末から。最初はほぼ毎日見られたが、最近では出てくる頻度が下がった。

Q. 普段は東岡山駅のどこにいるのか?

A. 待合室のベンチの上、案内掲示板の下、室外機の上など、時によっている場所が変わる。

Q. 他のことについて何か知っていることはあるか?

A. 最初は首輪がつけられていなかったが、途中からつけられるようになった。

Q. リンちゃんかわいいか?

A. 相手をしてあげれば、ちよつとふてぶてしい、マイペースなところがかわいい。

Q. 飼猫?野良猫?

職員さんたちから、リンちゃんは東岡山駅の近くの

お好み焼き屋で飼われているのではないかと聞いたので、取材に行った。しかし、その方は飼主ではなく、「あの猫は野良猫ではないか」ということだった。今のところ、リンちゃんは飼猫なのか野良猫なのかはまだわかっていない。

せいかくなので
東岡山駅の職員さんたちに質問!

Q. 東岡山駅はいつごろ建築されたか?

A. 一八九九年(明治二十四年)三月十八日に、長岡駅として建築された。

Q. ここで歴史を感じるところは何か?

A. ここでは古いものがあり、昔情が出たこともある。

Q. 仕事を通して、嬉しかったことは何か?

A. お客様が笑顔でお礼を言ってくれるところ。学生も挨拶してくれると、

Q. 東岡山駅のいいところは何か?

A. 職員さんたちの人間関係が良く、客も含めてアットホームな感じがあるところ。

Q. 駅の庭に敷石があってもいいが、どのような歴史があるのか?

A. 国鉄(JRの前身)時代、協定で駅のアクセスを良くしようということで、駅前を整備し、一般の車が入りやすいようにした。

Q. 仕事で大変なことは何か?

A. いろいろな人が来るので、接客が難しい。あと、踏切が故障して渋滞が起こり、苦情が出たこともある。

Q. 職員さんとして城東生たちに伝えたいことは?

A. 高校生活は三年間しかないもので、勉強や部活などを通して、中学校の時よりもしっかり楽しんでほしい。

Q. 職員さんとして城東生たちに伝えたいことは?

A. 今年度から、休部となっていたボランティア部が活動を開始した。その経緯と意気込みについて聞いてみた。

Q. ボランティア部設立のきっかけは、東北震災の話を中心としている。また、ワークシヨップや東北の震災に関する展示など、さまざまな年齢層の人が楽しめるイベントも行う。「このボランティアをたくさん人の心に残し、今後も継続したい。そして、これをきっかけに岡山にボランティアの心を根付かせたい」と、話してくれた。そのために今は、様々なボランティアに参加者側として参加し、企画や運営の仕方などのノウハウを学んでいるそうだ。

最後に意気込みを尋ねてみた。すると、「高校生はそんなにボランティアをする人はいないかもしれない、あまり身近なものではないかもしれない。でも、私たちは形だけのボランティアではなく、自身でしっかりと考え、自分たちの『核』を自覚した、ボランティアがしたい。」と語ってくれた。

今後、密度の濃い活動をしていくためにも、音楽系の部活をはじめとした、たくさんの部活動との連携を大切にしていきたいそうだ。また、部員を募集している。興味がある、話が聞きたいといった場合は、二棟四階クラブ室へ。

泊三日の淡路研修が行われ、一年次生三六〇名が参加した。

昨年とほぼ同様のスケジュールだったが、一目、半分クラスの予定していたカッター研修は悪天候により体育館で長縄とドッチボールに変更された。また、残りのクラスが強行したウォークラリーも途中から雨に降られた。

二日目はカッター研修は厳しいとのことだったが、天候が回復してきて予定していたクラスが行うことができた。一致団結しカッターを漕ぐのは楽しかったが、風が強く船が揺れたので船酔いになった人も多かった。



生も挨拶してくれると、もつと嬉しい。

Q. 城東生のマナーについてどう思うか?

A. 良いと思うている。たとえば、落とし物や忘れ物をした時の受け答えがしっかりしていたり、挨拶をしてくれたりする。悪いところを強いて言えば、雨が降っている時、通路や階段に集まっていることがあるので、他のお客さんが通りにくくなっている。他の方への思いやりを持ってほしい。

ボランテア部の皆さん
-ボランテア部-

聞く機会があり、想像していたものよりも東北の現状がひどいことを知ったこと。また、去年の秋に先生にチャリティーコンサート計画を持ちかけられたこと。この二つの出来事から、高校生である自分たちからできることもあるのではないかと、思うようになった。新しいものに挑戦してみたいという思いもあり、初めは、四



人でもチームSAP(Student Aid Project)を設立したが、学校でも活動する場所も欲しくなり、部として活動するようになったそうだ。部としての活動はほぼ毎日の昼休憩、そしてよく土日も活動している。

今年度から、休部となっていたボランティア部が活動を開始した。その経緯と意気込みについて聞いてみた。

最後に意気込みを尋ねてみた。すると、「高校生はそんなにボランティアをする人はいないかもしれない、あまり身近なものではないかもしれない。でも、私たちは形だけのボランティアではなく、自身でしっかりと考え、自分たちの『核』を自覚した、ボランティアがしたい。」と語ってくれた。

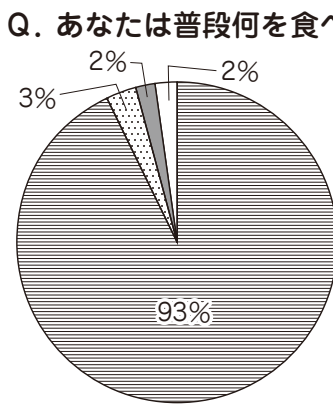
泊三日の淡路研修が行われ、一年次生三六〇名が参加した。

昨年とほぼ同様のスケジュールだったが、一目、半分クラスの予定していたカッター研修は悪天候により体育館で長縄とドッチボールに変更された。また、残りのクラスが強行したウォークラリーも途中から雨に降られた。

最終日には合唱コンクールが行われた。総合優勝は九組だった。参加した生徒は、「スタンツや合唱など、みんなで協力してベストのものができたのでよかった」「クラスの団結力は、もちろん、学年全体の団結力も深めることができた」と話した。

城東の昼ごはん

全校生徒にアンケートしました



- Q. 食べてみたい日替わり丼ランキング
- 1位 豚キムチ丼 (金)
 - 2位 塩豚丼 (月)
 - 3位 デミカツ丼 (水)
 - 4位 とりツナ丼 (木)
 - 5位 みそタンタン丼 (火)
- チョー人気!!
売り切れ御免

人気ランキング

食堂のメニュー

1位 日替わり丼	33人
2位 かやくうどん	31人
3位 ラーメン	30人
4位 カレーライス	25人
5位 カレーうどん	11人

メルヘンのパン

1位 バナナボート	47人
2位 メロンパン	35人
3位 かりんとうドーナツ	30人
4位 カレーパン	29人
5位 ミルクフランス	27人

セブンティーンアイス

1位 カスタードプリン	46人
2位 一番摘み抹茶	39人
3位 チョコナッツクランチ	33人
4位 木苺のチーズケーキ	31人
5位 ワッフルコーンパニラ	30人

ジュース

1位 CCレモン	59人
2位 イチゴオレ	38人
3位 桃の天然水スパークリング	35人
4位 桃の天然水	31人
5位 リプトンアップルティ	20人

球技大会、 三年生栄光を総なめ!

五月二十一日、二・三年合同で毎年恒例の球技大会が行われた。今年の球技は、男子「ソフトボール」、女子「バレーボール」だった。今年も昨年と同様、桃太郎アリーナで競技を行う予定だったが、会場をおさえられず、残念ながら城東で行うことになった。心配していた空模様も安定して、絶好のスポーツ日和の中、いざ開戦のホイッスルが吹かれた。

- 最終結果
- | | |
|--------|--------|
| 女子 | 男子 |
| 1位 3-2 | 1位 3-1 |
| 2位 3-4 | 2位 3-1 |
| 3位 3-1 | 3位 3-8 |

